

講座名	期 間	参加人数	主 な 研 修 内 容
障害幼児教育研修講座	7月1日 7月3日	盲・聾学校 5名 養護学校 3名 幼稚園 11名	講演「心身障害児の早期発見・早期教育」 国立特殊教育総合研究所室長 菅原 廣一 講義「心身障害児の親の心理とその指導」 研究協議「健常児との交流のあり方」
軽度心身障害教育研修講座 (言語障害)	7月7日 7月9日	小学校 9名 中学校 1名	講演「言語障害児の行動観察の視点と実態把握」 国立特殊教育総合研究所室長 長澤 泰子 講義「ことばの指導—構音の改善—」 講義「言語発達遅滞児の言語指導」
軽度心身障害教育研修講座 (聴覚障害)	7月15日 7月17日	小学校 6名 中学校 2名	講演「聴能訓練—補聴器の適合と聴能の評価—」 国立特殊教育総合研究所室長 大沼 直紀 講義「聴覚生理—耳の病気とその治療の現況—」 演習「聴力検査の実際」
養護・訓練研修講座 (精神薄弱)	7月29日 7月31日	養護学校 16名 小学校 3名 中学校 2名	講演「精神薄弱教育における言語指導」 横浜国大教育学部附属養護学校教諭 柴崎 良子 講義「指導の手がかりをつかむ実態把握の視点と方法」 講義「日常生活動作指導の考え方と方法」
心理検査実技研修講座 (1)	8月11日 8月13日	養護学校 6名 小学校 9名 中学校 6名	講義「心身障害児の心理検査法」 講義「ビネー式知能検査の特徴とその利用法」 演習「田研・田中ビネー知能検査の実施法、採点法、診断法」 研究協議「ビネー式知能検査及び発達検査利用上の問題点」
訪問教育研修講座	8月18日 8月20日	養護学校 18名	講演「重度・重複障害児の学習状況の設定とその利用法」 国立特殊教育総合研究所研究員 中澤 恵江 講義「重症心身障害児の医療と健康管理」 実技「教材・教具の作成」
病弱教育研修講座	9月2日 9月4日	養護学校 6名 小学校 9名 中学校 2名	講演「病弱児の病態・保健」 福島県郡山療育園小児科医 石山 進 講義「病弱児の養護・訓練」 演習「病弱児理解のための心理検査法」
養護・訓練研修講座 (視覚障害)	9月9日 9月11日	盲学校 3名 養護学校 1名 小学校 3名	講演「視覚障害児の環境認知」 環城教育大学助教授 山縣 浩 講義「視覚障害児の養護・訓練」 演習「点字と文字指導」
心理検査実技研修講座 (2)	9月30日 10月2日	盲・聾学校 2名 養護学校 8名 小学校 9名 中学校 6名	講義「ウェクスラー式知能検査の特徴とその利用法」 演習「S—M社会生活能力検査の実施法、採点法、診断法」 演習「WISC—R知能検査法の実施法、採点法、診断法」 実技「WISC—R知能検査法の実施法、採点法、診断法」
重度・重複障害教育研修講座	10月14日 10月16日	盲・聾学校 2名 養護学校 21名	集中講義「重度・重複障害児に対する教育的対処のあり方」 国立特殊教育総合研究所研究員 土谷 良巳 グループ討議「指導の手がかりをつかむ行動観察の方法」 実技「教材・教具の創作」
軽度心身障害教育研修講座 (精神薄弱)	11月4日 11月6日	小学校 11名 中学校 6名	講演「精神薄弱特殊学級の経営について」 福島市立福島養護学校校長 中丸 良彦 講義「発達と障害—脳障害を中心に—」 実技「教材・教具の作成—紙工を中心に—」
寄宿舎職員研修講座	11月10日 11月12日	盲・聾学校 6名 養護学校 9名	講演「寄宿舎における生活指導」 国立久里浜養護学校寮務主任 吉川 明守 講義「本県養護教育の現状と課題」 グループ討議「子どもの見かた」
軽度心身障害教育研修講座 (情緒障害)	11月25日 11月27日	小学校 9名 中学校 1名	講演「自閉児の問題行動とその指導」 国立特殊教育総合研究所室長 馬岡 清人 講義「自閉児の生活指導」 演習「適応行動尺度の利用法」

(2) 研究の主旨

心身障害児の教育の成否は、心身に障害のある子供の創造的活動の促進を助ける適切な教育の場を用意することを前提とし、児童生徒一人一人の障害の種類や程度に適合した学校、学級への教育措置実現のいかんにかかっている。したがって、これらの学校、学級への就学は、障害の種類や程度に応じ、適切に進められることが大切である。

そこで、実態調査と教育相談を通して、本県心身障害児

第4節 教育調査研究事業

1 共同研究（2年継続研究）

(1) 研究テーマ

心身障害児の適正就学に関する研究
—実態調査と教育相談を通して—